綱吉の政治と元禄文化

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿ 月 ＿＿＿＿ 日

古墳　飛鳥　奈良　平安　鎌倉　室町　安土桃山　**江戸**　明治

今日の問い

綱吉の時代、政治と文化はどのように変わっただろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 綱吉の政治

学問を重んじる政治

1 5代将軍。学問を重んじる政治を行った。

3 犬をはじめ、生き物の殺生を禁じた法令。

4 綱吉の死後、政治を改めた儒学者。

戦乱のない世の中が続き、幕府は武力でおさえつける政治から、学問や礼儀で秩序を保つ政治へと方針を変えた。5代将軍の ＿＿(1)＿＿ は、儒学のなかでも主従や親子などの上下の秩序を重んじる ＿＿(2)＿＿ を学ぶことをすすめた。また、犬をはじめ生き物の殺生を禁じる ＿＿(3)＿＿ を出したが、厳しすぎて人々を苦しめた。綱吉は、孔子をまつる湯島聖堂も建てて学問をすすめた。

綱吉のころ、鉱山からとれる金・銀が減ったうえ、寺社の建築などで出費もふえ、幕府の財政は苦しくなった。幕府は貨幣にふくまれる金の割合を減らして発行量をふやしたが、物価が上がって人々の生活は苦しくなった。綱吉の死後、儒学者の ＿＿(4)＿＿ は貨幣の質をもとにもどし、長崎貿易を制限して金・銀が海外へ流れ出るのをおさえた(正徳の治)。

2 元禄文化

上方の町人の文化

7 町人の生活をえがいた浮世草子の作者。

8 人形浄瑠璃の脚本を書いた作者。

9 俳諧(俳句)を芸術に高めた俳人。

17世紀の終わりごろ、経済の中心である京都・大阪などの ＿＿(5)＿＿ で、豊かになった町人を担い手とする ＿＿(6)＿＿ が栄えた。文学では、＿＿(7)＿＿ が町人の生活や金もうけのようすをありのままにえがいた浮世草子を書き、＿＿(8)＿＿ は義理と人情の間でなやむ人々を人形浄瑠璃の脚本にえがき、芝居小屋は多くの見物人でにぎわった。歌舞伎も、上方と江戸で人気を集めた。

＿＿(9)＿＿ は俳諧(俳句)を芸術にまで高め、東北・北陸をめぐる旅をもとに「奥の細道」を書いた。絵画では、＿＿(10)＿＿ が大和絵の伝統を生かしたはなやかな装飾画をえがいた。＿＿(11)＿＿ は町人の風俗をえがく浮世絵を始めた。浮世絵は木版画で安く大量に刷られ、町人の間に広まった。

人物	分野	おもな作品
井原西鶴	浮世草子(小説)	「日本永代蔵」
近松門左衛門	人形浄瑠璃の脚本	「曽根崎心中」
松尾芭蕉	俳諧	「奥の細道」

できた ＿＿ / 11

ちりつもドリル
学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。